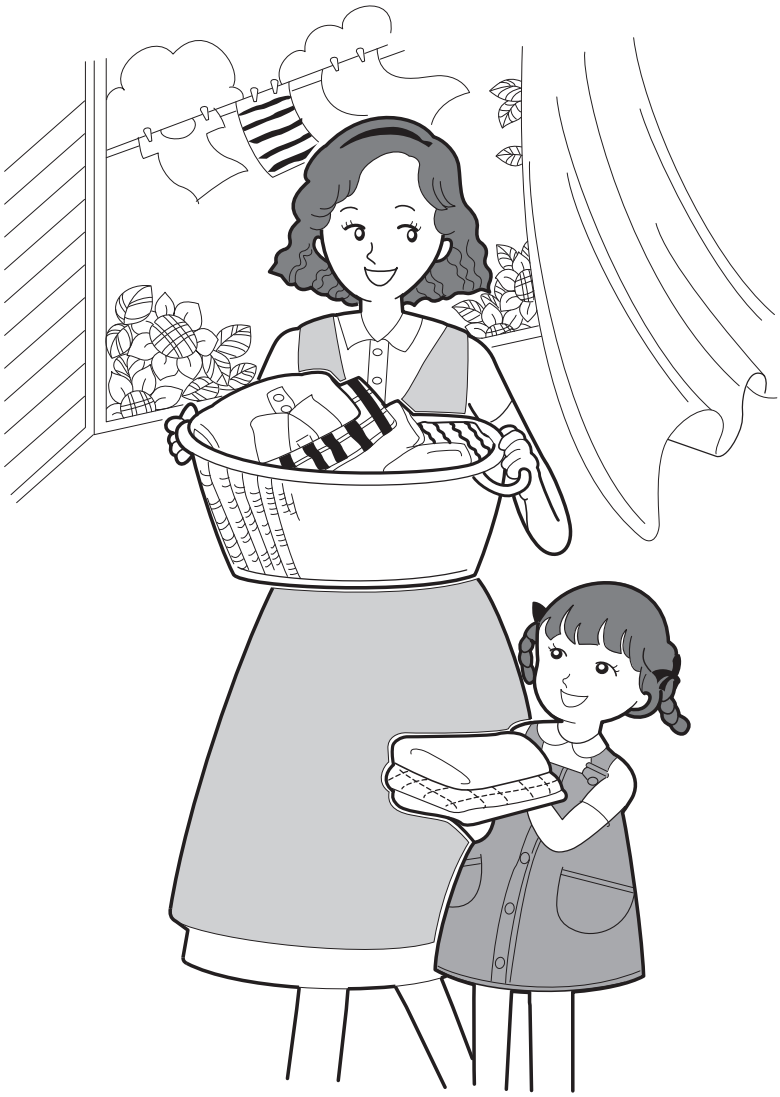
取扱説明書

AQUA
Life is Precious.

二槽式 電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-N450

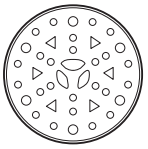


このたびは、二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書（と別紙の「据付説明書」）をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

もくじ

安全上のご注意（必ずお守りください） …… 1～2
環境に配慮した使いかた …… 2
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について … 2
各部のなまえ …… 3
仕様 …… 3
洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤 …… 3
洗濯のポイント …… 3
洗濯のしかた …… 4
1. 洗い
2. シャワー泡とり脱水
3. すすぎ（ためすすぎ・注水すすぎ）
4. 脱水
毛布を洗う …… 5
ウール製品を洗う …… 5
ご使用のあとに …… 5
本体のお手入れ …… 5
故障かな？ と思ったとき …… 5
このようなときには …… 6
粉石けんを使うとき
糸くずフィルターを掃除するとき
脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき
排水フィルターに糸くずが付着したとき
凍結する恐れのあるとき
いっ水フィルターに糸くずが付着したとき
パルセーターに異物がはさまったとき
保証とアフターサービス …… 6
別売部品 …… 7

付属品		
	 脱水おさえぶた（1 個）	給水ホースホルダー（1 個）「据付説明書」参照

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

http://aqua-has.com/support/reg/

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です。
⚠注意	傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない「禁止」内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告

本体

❗
- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
（感電・漏電・ショートによる火災の原因）

電源コード・プラグ

⃠
- 電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
（感電・ショート・発火の原因）
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
（破損による火災・感電の原因）
- ぬれた手で抜き差ししない
（感電の原因）
- 延長コードは使用しない
（火災・感電の原因）
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
（火災・感電の原因）

❗
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
（火災・感電の原因）
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
（ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
（感電・けがの原因）
- アースを取り付ける ➡据付説明書
（故障・漏電による感電の原因）
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
工事費は本体価格には含まれません。

洗濯槽・脱水槽

⃠
- 幼児には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
（洗濯槽・脱水槽への落下によるけがの原因）
- 回転中の脱水槽に手を入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
（けがの原因）
特にお子さまにはご注意ください。
- 引火物を洗濯槽・脱水槽に入れない
灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり近付けたりしないでください。
（爆発・火災の原因）

その他

⃠
- お手入れなどで水をかけたり、浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置いたりしない
（感電・火災・故障・変形の原因）
- 絶対に分解・修理・改造はしない
（火災・感電・けが・水もれの原因）
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にお問い合わせください。
故障かな？と思ったとき ➡ P5
修理相談窓口 ➡ P7
- 火気を近付けない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
（火災・変形の原因）
- ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯をしない
（火災・変形の原因）

⚠ 注 意

運転前

❗
- 脱水時には必ず脱水おさえぶたを取り付ける
（洗濯物の破損・飛び出し・異常振動によるけがの原因）

運転中

⃠
- 運転中、本体の下に手足などを入れない
（けがの原因）
- 50℃以上のお湯は使わない
（感電・漏電の原因）

電源コード・プラグ

❗
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
（感電・ショート・発火の原因）
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
（絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

⚠ 注　意

据え付け

- **直射日光のあたる場所には置かない**
  （プラスチック部品の変色や変形の原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない**
- **本体の上にのぼったり、物を置いたりしない**
  （変形･破損によるけがの原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水･さびた給水管などの使用による水もれ･故障の原因）

洗濯機トレーの使用をおすすめします
気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。 別売 ➡ P7

この据え付けかたどおりに設置･取り付けをしないと事故･損害を生じても当社は一切責任を負えません。

洗濯物

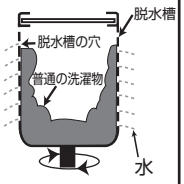
- **防水性のマット･シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない**
  （洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体･壁･床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

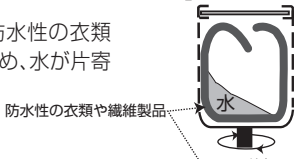
足拭きマットなど固くて厚いもの･オムツカバー･雨ガッパ
カーペット･ウインドブレーカー･サウナスーツ
ウエットスーツ･スキーウェア･寝袋･自動車などのカバー
防水シートなど　その他、防水性の水を通しにくいもの

脱水のご注意

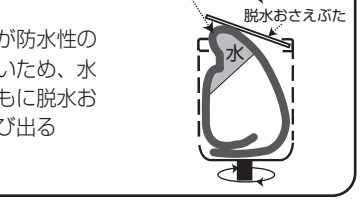
[普通の洗濯物を脱水した場合]
洗濯物の水は脱水槽の穴から抜け出る



[防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合]
脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす



脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に上がって大振動とともに脱水おさえぶたを押し上げて、飛び出る



お願い
- 脱水上ぶたが破損したり、脱水中に脱水上ぶたを開けてから、15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

環境に配慮した使いかた

水
- 風呂の残り湯を使う
- 洗濯液を2度使う
- ためすすぎをする
- まとめ洗いをする
- シャワー泡とり脱水をする

電気
- 軽い汚れの場合は、洗い時間を短くする
- まとめ洗いをする
  （洗濯回数が減り、節電できます。）

洗剤
- 軽い汚れの場合は、洗剤量をいつもの半分にする
- 洗濯液を2度使う

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉
経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉
- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉
長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
- ●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります。）

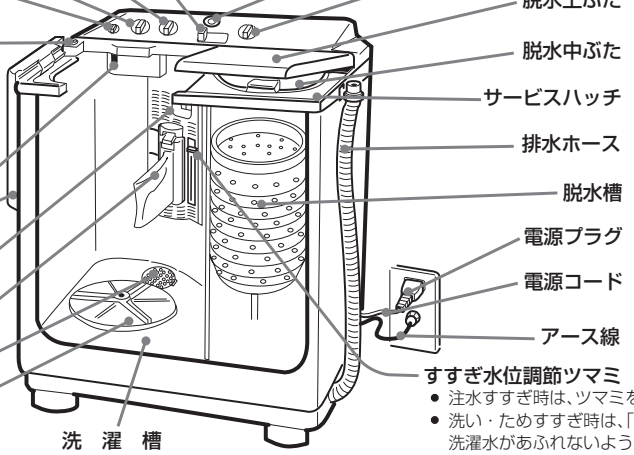
⚠ **【設計上の標準使用期間】7年**
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	100V
	周波数	50Hz／60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	負　荷	4.5kg
	コース	標準コース＊
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	下記行程での時間（18分）
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回/年

＊ 標準コースは、『洗い7分ー脱水3分ーすすぎ5分ー脱水3分』とする

各部のなまえ



仕 様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

• 品番の後の( )内記号は、色記号です。

種類	二槽式 電気洗濯機
外形寸法	(幅)770mm (奥行)422 mm(高さ)865mm
製品質量	22kg
洗濯・脱水容量	4.5kg(乾燥布質量)
定格電圧・周波数	100V・50Hz/60Hz共用
定格消費電力 (50/60Hz)	洗濯モータ　280W／300W
	脱水モータ　135W／135W
洗濯方式	うず巻式
水量	46L(高)　39L(中)　32L(低)　27L(少量)

洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤

◆洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤の使用量の目安

( ) 内の数字は、水30Lに対する洗剤の使用量を表しています。

水位 (水量)	洗濯量 【乾燥布】	合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤
		粉末		液体					
		20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)	40g	20mL
高 (46L)	4.5kg ～ 2.5kg	31g	38g	15mL	31mL	38mL	61mL	61 g	31mL
中 (39L)	2.5kg ～ 1.2kg	26g	33g	13mL	26mL	33mL	52mL	52 g	26mL
低 (32L)	1.2kg ～ 0.5kg	21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	43 g	21mL
少量 (27L)	0.5kg 以下	18g	23g	9mL	18mL	23mL	36mL	36 g	18mL

洗濯物の重さの目安

ご注意

- 洗剤・ソフト仕上剤の使用量は容器の使用量の目安に従ってください。
- 計量スプーンのついていない洗剤は、左表を参考にしてください。
- 計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。本体の水量表示に合わせて洗剤を計算し、ご使用ください。
- 洗剤は入れすぎないように注意してください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり、変色の原因になります。軽い汚れの場合、洗剤量は、左表の半分程度が適当です。

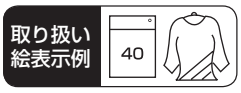
お知らせ

- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。
- 洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いようであれば、洗濯量や水位を調節してください。

洗濯のポイント

洗濯前のポイント

- 衣類のポケットの中を確認してください。
- 色物と白物、厚物とうすものを分けて洗ってください。
- ファスナー、カギホックなどは必ず閉じてから洗濯してください。
- ウール、化繊などの傷みやすいものは市販のナイロンネットに入れてください。
- 衣類に表示されている取り扱い絵表示に従ってください。
- 飲料水・化粧水が付着した衣類を長時間放置すると、まれにピンク色に変色することがあります。すぐに洗い流してください。



シャワー泡とり脱水のポイント

- 脱水運転中に、脱水側注水は絶対に行わないでください。
- 脱水量は 8 分目以下のほうがよりよい効果が得られます。
- 水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

すすぎのポイント

- すすぎ後、泡残りが気になる場合は、ソフト水流で 1 分ほど注水すすぎをしてください。泡残りを少なくすることができます。

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐために底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、洗濯物を入れ直してください。
- 排水と脱水を同時にされますと、脱水ができないことがあります。その場合には、脱水を始めてから約 1 分後に排水をしてください。

つけおき洗いの機能・使いかた

- つけおき洗いにすると、洗濯効率が上がります。
- 標準洗いに比べ、しっかりきれいに洗えます。
- つけおき洗いを使うには、洗濯タイマーのツマミを 15 分から 35 分の間の位置に合わせます。
  この位置から 15 分の位置にツマミがくるまで、つけおき洗いで運転します。（▬ は運転し、パルセータが回転します。
  • • • は運転休止の状態でパルセータは回転しません）
  15 分の位置からは、通常の洗濯運転が始まります。

ご注意

- 色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
- 粉石けん（天然油脂）は使用しないでください。
- 入浴剤の入った風呂水は、衣類へ色が移ったり洗濯槽を傷めたりする恐れがあります。入浴剤の注意書を確認してください。

洗濯のしかた

1. 洗い→ 2. シャワー泡とり脱水→ 3. すすぎ→ 4. 脱水

1. 洗い

1 洗濯物に応じて、水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)、または「ソフト」(貯水)に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる

2 すすぎ水位調節ツマミを「高」に合わせる

3 使用水位線より 5 ～ 6cm 低めに注水する
- むだ水目安口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

4 水をかくはんしながら洗剤を入れ、よく溶かす
洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤の使用量の目安 ➡ P3

5 洗濯物を入れ、洗濯量に応じた水位まで注水する
洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤の使用量の目安 ➡ P3

6 洗濯タイマーを洗い時間、または、つけおき洗い時間に合わせる つけおき洗いの機能・使いかた ➡ P3
- 5 分以内で使用するときは、5 分以上に回してから戻してください。

◆洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安

洗濯物		水位	水流	洗い時間
種類	洗濯量			
化繊（うすもの）デリケート製品	1.0kg 以下	高	ソフト	2～ 5分
麻・木綿	2.5kg 以下	中	標準	6～ 8分
	4.5kg 以下	高	標準	5～10分
ジーンズ	1.5kg 以下	高	標準	10～15分
汚れのひどいもの	4.5kg 以下	高	標準	10～15分

ご注意 洗濯量と水量が合わないと、布地を傷めたり、水の飛びはねの原因となります。水の飛びはねが生じた場合は、洗濯上ぶたをしてください。

7 洗いが終わったら、水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる

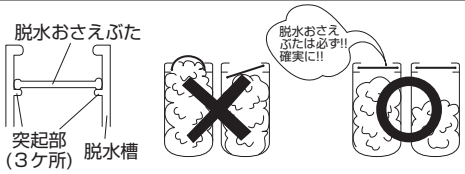
2. シャワー泡とり脱水

すすぎの時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

1 洗濯物をほぐしながら均等に脱水槽へ移し、脱水おさえぶたを水平にはめ込む
- 洗濯物が脱水中に飛び出したり、脱水槽の外に落ちて故障する恐れがあるため、脱水おさえぶたをしてください。

⚠ 注意

脱水おさえぶたは、必ず脱水槽の突起部に水平にセットする
（洗濯物の飛び出しによるけがの原因）



脱水おさえぶたの取りはずしかた

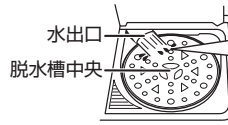
右図のように、脱水おさえぶた外周の穴に指を入れ、端を引っかけるように曲げ、引き上げます。

2 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める

3 脱水タイマーを「1 ～ 2分」に合わせ、脱水する
- 2 分以内で使用するときは、2 分以上に回してから戻してください。

（シャワー泡とり脱水 つづき）

4 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、脱水上ぶたを開けて、約 1 分間注水する



脱水槽の中央と水出口の中間に水が落ちるように水量を調節する

5 水栓を閉め、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再び脱水タイマーを「1 ～ 2 分」に合わせ、脱水する
- 注水切換ツマミは、注水しながら移動させたり、中間位置のままで注水したりしないでください。機外への水もれの原因になります。

6 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す

3. すすぎ

ためすすぎ（水をためてすすぐ） 節水

1 水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)、または「ソフト」(貯水)に合わせる

2 すすぎ水位調節ツマミを「高」に合わせる

3 洗濯量に応じた水位線まで注水する

4 洗濯タイマーを「2 ～ 3 分」に合わせ、すすぐ

5 「2. シャワー泡とり脱水」の 1・2 の手順に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーを「2分」に合わせ、脱水する

6 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる
- すすぎの程度により 2 ～ 3 回繰り返します。
- ソフト仕上剤は、ためすすぎの最後に入れ、2 ～ 3 分運転します。

注水すすぎ（注水しながらすすぐ）

1 水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)、または「ソフト」(貯水)に合わせる

2 すすぎ水位調節ツマミを洗濯量に応じた水位に合わせ、水位線に水が達するまで注水する。
- 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。このときは、脱水側に水が出ない程度に注水量を調節してください。
- むだ水目安口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

3 洗濯タイマーを「6 ～ 10 分」に合わせ、注水を続けたまますすぐ

ご注意
- すすぎの効率を上げるために水位線より内部のいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎのときの水位は洗濯槽内の水位線より高くなります。
- シャワー泡とり脱水をしない場合は、大幅に時間と水を消費します。(衣類の量によって異なります。)

4. 脱水

「2. シャワー泡とり脱水」の 1・2 の手順に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーをセットし、脱水する。

◆脱水時間の目安

洗濯物	脱水時間	洗濯物	脱水時間
ウール製品	30 秒	毛布 (化繊)	3分
うすもの (化繊・混紡)	1分	下着 (木綿)	3～5分
セーター (化繊)	1～3分	シーツ (タオル地)	5分

毛布を洗う

洗濯できる毛布

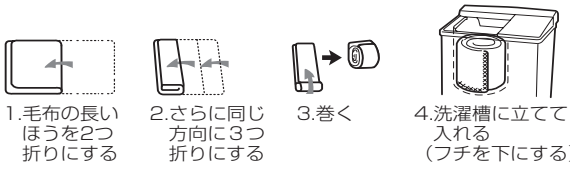
手洗い 30 表示のある綿毛布、アクリルまたはポリエステル100% のマイヤー・タフト毛布

マイヤー・タフト毛布…大きさ シングルサイズ（140cm×200cm）以下
質量　2.4kg 以下のもの
綿毛布……大きさ シングルサイズ（140cm×200cm）以下
質量　1.5kg 以下のもの２枚

1 水流・排水切換ツマミを「標準」に合わせる

2 洗剤を約 5L のぬるま湯（約 30℃）であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる

3 毛布を折り、洗濯槽に入れる（綿毛布は重ねて折る）



1.毛布の長いほうを2つ折りにする　2.さらに同じ方向に3つ折りにする　3.巻く　4.洗濯槽に立てて入れる（フチを下にする）

4 高水位で下記「洗濯時間の目安」を参考に洗濯をする

- 脱水槽には、毛布のフチから少しずつ押さえながら入れます。最後に確実に押し込み、脱水おさえぶたをはめ込んでください。

◆洗濯時間の目安

洗い	脱水	注水すすぎ	脱水
5分	1分	5分	3分

洗濯のポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯（約 30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

ウール製品を洗う

洗濯できる衣類

手洗い 30 表示のある衣類
質量 1.0kg 以下のもの

1 洗濯物を入れ、水流・排水切換ツマミを「ソフト」に合わせる

2 洗剤は中性洗剤を使用し、粉末洗剤の場合は、あらかじめぬるま湯（約 30℃）で十分に溶かし、洗濯槽に入れる

3 高水位で下記「洗濯時間の目安」を参考に洗濯をする

4 洗濯が終ったら、よく形を整えて日陰で平干しにする

◆洗濯時間の目安

洗い	脱水	ためすすぎまたは注水すすぎ	脱水
2分	30秒	2分	30秒

洗濯のポイント

- 表面にボタンやししゅうなどがあるものは、裏返してください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯（30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 洗濯物が浮いているときは、手で軽く押し込んでください。
- アンゴラ混やレース編み、ひきあげ編みなどの衣類の洗濯はさけてください。

ご使用のあとに

1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く

2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く

3 糸くずフィルターの掃除をする ➡ P6

4 水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水）に合わせる

ご注意 漂白剤の使用後やのり付け後は、洗濯槽や脱水槽を水で洗い流してください。

本体のお手入れ

水滴・糸くず・汚れがついたら …

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗剤・ソフト仕上剤がついたら …

上ぶたなど本体のプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

ご注意
- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）･クレンザー･ベンジン･シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

⚠警告

本体各部に直接水をかけない
（ショート・感電の原因）

故障かな？ と思ったとき

修理を依頼する前に

右記の点を調べても、動かなかったり異常のある場合は、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または当社 修理相談窓口 にご連絡ください。➡ P7

⚠警告

ご家庭での修理は危険なので絶対にしない
（発火・異常動作によるけがの原因）

症状	調べるところ
全然運転しないとき	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
排水しないとき	● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホース内にゴミなどが詰まっていませんか。 ● 排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ● 排水ホースが途中で高くなっていませんか。 ● 排水フィルターに糸くずがついていませんか。➡P6
脱水しないとき	● 脱水槽の外に洗濯物が落ち、脱水槽の軸にまきついていませんか。➡ P6 ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 脱水運転を連続で繰り返していませんか。 モーター保護の安全装置が働き、一時停止します。約 15 分間放置後に再脱水してください。

このようなときには

粉石けんを使うとき

洗濯槽で直接溶かす場合

1 使用水位線より 2 ～ 3cm 低めに注水し、運転しながら適量の粉石けんを少しずつ入れる
2 2 分程度運転し、粉石けんが溶けたら、洗濯物を入れて洗濯を始める

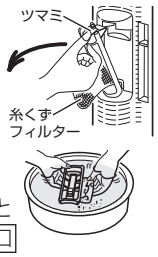
溶けにくい場合

1 30℃前後のぬるま湯（約 5 L）をバケツなどに用意する
2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
3 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯槽に入れる

ご注意 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。

糸くずフィルターを掃除するとき

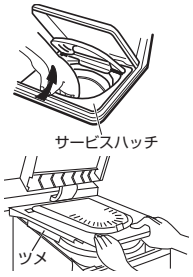
1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす
2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う
3 いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を差し込んでから全体を押し込む



●糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。別売 ➡ P7

脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき

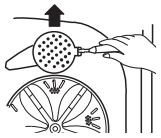
1 電源プラグをコンセントから抜く
2 サービスハッチの手前を引っ張り上げる
3 洗濯物をひろい上げる
4 サービスハッチ奥側を差し込み、ツメを脱水槽側に入れてから、手前側を押し込む



ご注意 サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。けがの原因になります。

排水フィルターに糸くずが付着したとき

1 洗濯槽凹部に⊖ドライバーを差し込み、排水フィルターを上に引き上げ、糸くずを取り除く
2 排水フィルターをタンクの形状に合わせ押し込む



凍結する恐れのあるとき

凍結防止のため水抜きをする

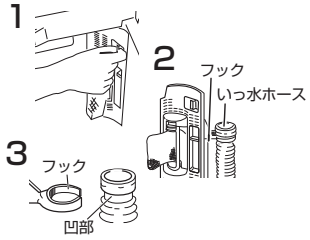
1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く
2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水) に合わせる

凍結したときは

1 50℃未満の温水（約 2L）を洗濯槽の中に入れ、約 10 分間放置する
2 手でパルセーターが回ることを確認する
3 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する

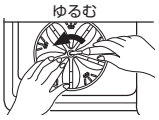
いっ水フィルターに糸くずが付着したとき

1 いっ水フィルターのツマミを手前に引いてはずす
2 いっ水ホースをフックからはずし、糸くずを取り除く
3 フックをいっ水ホースの凹部にはめ込む
4 いっ水フィルター下部のツメをはめ込み取り付ける



パルセーターに異物がはさまったとき

1 電源プラグをコンセントから抜く
2 パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる



- 取り付けるときは、しっかりとネジを締め付けてください。
- 取りはずすとき・取り付けるときは、ネジの頭を傷付けないように注意してください。

保証とアフターサービス

保証書 (別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったとき」➡ P5 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
● 製品名 「二槽式電気洗濯機」
● 品　番 「AQW-N450」
● お買い上げ日
● お名前・ご住所・電話番号
● 故障の内容 「できるだけ具体的に」

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み** 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務使用、寮や病院など共同使用により 1 日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、ベルト、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 へご相談ください。

● 希望小売価格は2014年10月現在

● 洗濯機トレー(TRAY-1) 幅790×奥行440×高さ30mm(外寸) 露付きによる床のぬれや万一の水もれによる変色や腐食防止用に 部品コード 301 2 4134 20700 希望小売価格 6,000円(税抜) 	● 排水ホース補修キット(長さ1.34m) 排水ホースを延長するときに 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円(税抜)	● ホースグチ 部品コード 301 2 3331 20540 希望小売価格 600円(税抜)
	● 糸くずフィルター(LINT-23)(消耗部品) 部品コード 301 S 2160 20300 希望小売価格 600円(税抜) 	● ホースバンド 部品コード 301 2 3341 19900 希望小売価格 200円(税抜)

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	固定電話からは 0120−880−292 携帯電話・PHSからは 0570−040−292（有料）

FAXでご相談される場合　0570−013−790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	固定電話からは 0120−778−292 携帯電話・PHSからは 0570−030−292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡頂いた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞ ● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞ ● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://aqua-has.com/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います　家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか
- ●電源コード・プラグが異常に熱い。
- ●脱水槽が止まりにくい。
- ●水もれがする。（ホース）
- ●こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- ●本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ ご使用中止　このような症状のときは、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アジア 株式会社
〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

品番	AQW-N450
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店名	電話（　）　−

58500A